

特集

怖いだけじゃない!? 「妖怪小説」の魅力

6



インタビュー
小松エメル

妖怪を書くことで、
人間の心を表現していきたい

ブックガイド

13

楽しめる&癒される妖怪小説10

それは、人の心の闇を浮き彫りにする／
われわれに別の価値観を提示してくれる



末國善己

208

「座敷わらし」が登場する連載小説

柴田よしき

第四章

嘘つきはどちら？(1)

わらし花子と涼菜の憂鬱

ストーリーされていた寛子が、誰かの愛人だったと情報を得た涼菜は……。

79 WEB文蔵

276 筆者紹介

282 文蔵バックナンバー紹介

287 文蔵年間購読のご案内

252 北大路公子

「奇跡」と「呪い」の狭間で 私のことはほっといてください④

連載エッセイ

262 火坂雅志

鳴動 その三 鬼神の如く③
徳川家康陣営の動向に目を光らせる島左近のもとを、久々に兄部坊が訪れる。

226 中村彰彦

お身代わり その二 疾風に折れぬ花あり⑫
侍女お竹の身代わりの甲斐もなく、信松尼は家康の手の者に見つかってしまつ。

162 あぎのあつこ

当世 俠娘物語 ガールズ・ストーリー ◎ 決意篇⑩
とうせい きやんむすめものがたり
庄之助に、自分が夜鷹殺しの下手人だと告げられたおいちちは、疑念を抱く。

116 荒山 徹

開戦二十一年前 その三 白村江③
新羅に潜入した金春秋は、同盟の交渉相手である泉蓋蘇文から聞兵式に招かれる。

80 小路幸也

ロング・ロング・ホリデイ②
就職して家を出た姉が突然、札幌に帰省。姉は幸平の所に居候すると切り出して。

26 五十嵐貴久

選択 エール②
葉月が自殺した碑文岬を訪ねた星多たち六人は、帰り道で思いがけない目に遭う。

連載小説

188

感動の最終回！◎連載小説

近藤史恵

大人になるということ 昨日の海は終)

光介が自ら辿り着いた祖父母の無理心中の真相は、意外で切ないものだった。